

[標準様式例3]

指 名 停 止 措 置 の 概 要

- 1 指名停止措置業者名： ○○建設(株)
業者の住所： ○○県○○市○○町○—○—○
- 2 指名停止措置期間： 平成○○年○月○日～平成○○年○月○日
(○ヶ月間)
- 3 指名停止措置の範囲： ○○地方整備局管内
- 4 事実概要
○○建設(株)代表取締役が、○○県発注の○○工事の受注にからみ、同県○○部長に百万円の賄賂を贈ったとして、贈賄の容疑で○○県警捜査第二課と○○署に逮捕された。
- 5 指名停止措置理由
当該業者たる○○建設(株)の代表取締役が贈賄容疑で逮捕されたことは、「地方支分部局所掌の工事請負契約に係る指名停止等の措置要領」(昭和59年3月29日付け建設省厚第91号。以下「指名停止措置要領」という。)別表第2第3号イ(下記参照)に該当する。
従って、本件については、指名停止○カ月を適用する。

指名停止措置要領別表第2

措 置 要 件	期 間
1・2 略	
3 次のイ、ロ又はハに掲げる者が、当該地方支分部局の所管する区域内の他の公共機関の職員に対して行った贈収賄容疑により逮捕され又は逮捕を経ないで公訴を提起されたとき。 イ 代表役員等 ロ・ハ 略	3ヶ月以上9ヶ月以内 略
4～10 略	略

○問い合わせ先